

水道管の凍結にご注意ください

気象庁の発表によりますと1月10日以降、気温の低下が予想されています。気温がマイナス4度以下になると、水道管は凍ったり、破裂したりします。2016年には町内で数百件の問い合わせがあり、町内各地で相次いだ漏水により断水にまで至りました。

水道管の凍結がみられるのは、次のようなところです。

1. 水道管がむき出しになっているところ
2. 水道管が北側にあるところ
3. 風あたりの強いところにある水道管

水道管の防寒のしかた

- *市販されている保温材を巻きます。特に蛇口付近は破裂しやすいので、完全に包んでください。
- *手近なものとして、毛布、布などを利用して包んでください。このときに、これらが濡れないようにビニールなどを巻いてください。
- *メーターボックスの中に使い古しの毛布や布切れなどを入れ、メーターボックスの上にダンボールなどをのせて保温してください。

水道が凍って出ないとき

- ❖蛇口を開けて、タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かしします。熱湯をかけると破裂やヒビ割れすることがありますのでご注意ください。
- ❖水道が凍結して使用できない場合でも、水洗トイレなどはお風呂の残り湯などで流すことができます。

水道管や蛇口が破裂した時は

- ❖メーターボックス内のバルブを閉めて、**必ず町指定の水道工事業者へ**修理(有料)を依頼してください。

お問い合わせ